議 事 要 旨 (公開用)

- 件 名 令和4年度第2回月形町行政区代表者会議
- 日 時 令和4年7月4日(月) 午後4時30分～5時30分
- 場 所 月形町役場 大会議室
- 出席者 委員：10行政区(10名) ※ 欠席：3行政区
町：上坂町長、堀副町長、ほか18名

=====

※ 内容は一部要約しています。

1 開 会

【進行：企画振興課長】

2 町長挨拶

【挨拶：上坂町長】

- ・ ご支援ご理解いただいていることに感謝申し上げます。
- ・ カンロに始まって、花、メロン、スイカ、ミニトマトが順調にできていること大変嬉しく思っています。
- ・ いろいろ課題が山積みでありますけど、区長さんにはご支援ご協力をお願いしています。今日はありがとうございます。

3 議 事

【進行：堀副町長】

(1) 行政報告について

【説明：堀副町長】

資料1～4頁のとおり

(P-2)

○ 5/10 第2回月形町議会臨時会

- ・ 議員、職員の期末手当等を引き下げる条例の改正及び減額補正
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策経費を増額補正

新型コロナウイルス感染症対策事業で一人5000円の地域振興商品券を7月1日から全戸に配布している。

(2) 令和4年第2回月形町議会定例会議案について

【説明：堀副町長】

資料5・6頁のとおり

(P-5)

○ 6月7～8日開催 第2回月形町議会定例会

令和4年度月形町一般会計補正予算（第2号）

- ・ 町民保養センター温泉等改修に係る基本設計・実施設計業務委託料 3,800万円
- 月形町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定
- ・ 保険税率の見直し

【質疑など（(1)・(2)一括）】

なし

(3) 町からの連絡事項について

ア 今後の行事予定（7月～9月）について

【説明：企画振興課長】

- ・ 7/17 北海道民の日 樺戸博物館：入館料無料
- ・ 8/10 町民花火大会（場所：中学校グラウンド）
- ・ 9/2 樺戸監獄物故者追悼式
- ・ 9/4 月形消防演習
- ・ 9/6～13 第3回月形町議会定例会

エ 新型コロナウイルス感染症に関する生活支援経済支援【企画振興課】

- ・ No.1～No.3 町内事業者支援（事業継続に係る利子補給等事業）
- ・ No.4 農業者支援（スマート農業実践のための機械器具の購入費用に対する助成事業）
- ・ No.12 地域振興券発行事業（全町民5000円、18歳以下の方は5000円上乘せ）
- ・ No.13 商品券の発行事業（プレミアム付き商品券の販売）

【補足：副町長】

- ・ つきがた夏祭りはコロナが終息してないので、3年続けて中止となるが町民花火大会を8月10日に行う予定。
- ・ 12Pは6月決定分までの新型コロナウイルス感染症に関する生活支援は、7月中旬に追加で新型コロナウイルス感染症に関する生活支援と、物価高騰・原油高騰に関する支援を臨時会で補正予算を計上する予定。
- （南耕地昭栄行政区長）町民花火大会はどれぐらいの規模で行われるのか。行政区で夏祭りの花火大会に協賛して花火を打ち上げたが、今回は協賛依頼があるのか。
- （企画振興課長）花火大会は密にならないように時間を短くして実施したいと考えている。今回は協賛については受けないで実施する。

イ 令和4年度主要事業【企画振興課】

【説明：企画振興課参事】

- ・ 温泉宿泊施設等の大規模改修計画に沿って令和4年度に基本設計、実施設計業務を行い、令和5年度以降各施設の大規模改修を進めていく。対象施設は町民保養センター・ホテル本館・はな工房と公衆トイレ等でホテル本館は解体が決定している。
- ・ 宿泊施設は現在のはな工房の2階の一部と客室の一部を先に改修し、運用状況を

見ながら、はな工房の残りの客室や他の施設も含めて改修計画を考えている。工事は令和5年度中に着手予定で今年度の設計で工事工程を確定していく。

- ・ 道の駅の整備は月形町地域拠点整備等審議会で審議を続け答申をいただき、その答申を踏まえ、皆楽公園エリアでの道の駅登録を目指すことで計画を進めている。
- ・ 道の駅は駐車場と温泉施設等の現在の施設を生かし、公衆トイレは、新たに整備する計画。その他、障害者妊婦専用駐車場等、電気自動車等の対応のEV充電施設を整備する予定。

(P-9) 鉄道跡地の利用について

- ・ JR 札沼線廃止に伴い、鉄道用地 JR から譲渡予定の用地を隣接する所有者へ譲渡する協議を進めている。農業関係者への譲渡を優先して協議をしている。
- ・ JR 北海道からの用地譲渡は9月頃の見込みだが、JR との協議が完全に整っていない状況。JR 北海道からの譲渡時期が遅れた場合、地域住民への譲渡時期も変更になる。適時、情報収集や経過も含めて、関係者の皆様へ情報提供しながら進めていく。
- ・ 一般譲渡は調査等を行いながら鉄道敷地の有効活用を図っていく。
- ・ レール等の設備撤去は、JR 北海道より委託という形で町が請け負って撤去工事をする計画。
- ・ 令和4年度は旧月形駅駅舎、駅構内のホーム、レール等の撤去、新富の踏切から中小屋川までの間のレール等の撤去、知来乙道々の踏切から南の防風林までのレールの撤去、知来乙駅の撤去、道々踏切から須部都川鉄橋までの間レールの撤去を計画をしている。
- ・ 旧石狩月形駅舎は夏から解体撤去を進めて行く予定。ホーム解体に伴い、赤川地区、市北地区がホームを挟んで分断されていたところに新たな町道整備を予定している。

(P-11) 札沼線バス月形浦白線について

- ・ 札沼線バス月形浦白線運行ダイヤが令和4年10月からのダイヤ改正を予定している。町の地域交通活性化協議会で各路線バス等の運行状況、運営状況を報告し協議を進めた。その中で月形浦白線の利用者数が少ない便の見直しを議論をしてきた。
- ・ 活性化協議会で協議し、夕方の一往復、土日祝日の5便を削減する内容で議論をして決定をした。10月より5便の土日祝日は廃止し、土日祝は計4便になる。年末年始は、1月1日を運休、12月31日、1月2日3日の三日間は土日祝日ダイヤで運行する。

【補足：副町長】

鉄道跡地の利用は、JR からの譲渡が遅れていますけれども、なるべく早く譲渡してもらうように進めている。ご理解いただきたい。

【質疑など】

- (札比内第3行政区長) 札比内の駅は解体する予定はないのですか。屋根を見ていると鉄板がゆらゆらしているので解体する予定があるなら早くやった方良いと思います。
- (企画振興課参事) 札比内は現在利活用について、利用を検討してる人がいてお話を伺っている状況。地域の合意も含めて整理して判断する。
- (南耕地昭栄行政区長) 道の駅の計画は既に地域拠点整備審議会の方で答申を受けて進んでいるということですが、道の駅と合わせて川の駅みたいなものがあれば外部に対しても発信力があると思う。
- (企画振興課参事) 道の駅は登録要件があり、基準を満たす要件が揃えば道の駅の登録は可能。国交省と審査会を経て登録ということになる。川の駅は、定まったものはないと把握している。全国各地道の駅という整備をしていく中で、本町のような河川敷地や、川を利用した施設というのも多数ある。本町の計画は、まず既存の施設を活用し、登録要件を満たし道の駅の登録をする。その後、施設を充実させていくということは必要と考えるが、今のところそこまでの大きな整備は考えていない。
- (市北行政区長代理) 月形駅舎は解体計画となっていますが、その隣にあるトイレ、自転車置き場はどうなるのでしょうか。
- (企画振興課参事) 隣接している公衆トイレ駐輪場等は、解体撤去の対象外としていますので、従来通り公衆トイレ、駐輪場としてご利用いただけるように考えている。
- (北農場行政区長) 道々は移管になるのか。駅がなくなって道々の起点がなくなってしまったら道々の扱いはどうなるのですか。
- (農林建設課長) 道々はそのまま残して、ひまわり団地側の町道と繋がるという形になります。
- (北農場行政区長) 円山中央線の延長だから新しい町道名を作る必要ないんじゃないのかと思う。
- (農林建設課長) 新たに伸びる道の部分を町道として新設する。新しくなっているので、これから道路の名称を考える。現在は、仮称で名前をつけている。
- (北農場行政区長) 温泉の井戸に毎年数百万とかかけてるんだけど、将来的に枯れるとか温度が低下するとか、そういう症状は、気にしてなくても大丈夫でしょうか。
- (企画振興課参事) 源泉は2年に一度源泉ポンプの引き上げ点検を行っている。その際にポンプでくみ上げ量を測定している。ポンプの保守点検事業者は掘削が専門業者でその業者の評価は、石狩川の右岸線部分の源泉の水位低下は大きく見られてないという評価をいただいている。場所によっては数十年になって、用途量が減っているという地域もあるそうだが、本町の源泉は、用途量はまだ深刻な状態にはなってないという評価をいただいている。

オ ぬくもり福祉券事業の見直しについて

【説明：保健福祉課長】

- ・ 高齢者福祉の増進として高齢者の外出機会の創出を目的で、平成 20 年から 70 歳以上の方で申請があった町民の皆様に配布している。
- ・ 現在は 200 円の券を 50 枚。合計 1 万円の券を配布し、温泉ゆりかごの利用、はーとハイヤー、札沼線バス、社協が運営する福祉有償運送等の乗車に係る事業、配食サービス除雪サービスなどの利用料、福祉施設が運営しているお店（萌木とまんまる一な）での商品購入などに使用できるもので、たくさんの方にご利用いただいている。
- ・ 開始から 14 年間経過する中で、この事業に賛否様々なご意見をいただくようになり時代の流れとか、社会情勢の変化などもありまして、制度のあり方をしっかり検討しなければならない時期に来ている。
- ・ 今年度中に制度のあり方について、全町的に検討したいと考えている。皆様にとって使いやすく、よりよい制度としていきたい。ご理解お願いするとともに、ご意見やご要望等がありましたら、保健福祉課までお寄せいただきたい。

カ 新型コロナウイルスワクチン 4 回目接種意向調査について

【説明：保健福祉課長】

(P-14)

- ・ 3 回目接種は 5 月末までの 18 歳以上の町民の接種率 83.6%
 - ・ 国はワクチンの 4 回目の接種を決定し対象者は 3 回目接種を受けた方のうち、60 歳以上の方、18 歳以上で基礎疾患のある方の中で接種を希望する方が対象。
 - ・ 接種の希望を確認する意向調査のため返信用はがきが入った封筒を送付している。接種対象であって、接種を希望すると確認できた方にだけ接種券付の予診票をお送りすることになるので、はがきの返送がないと接種券が送付できない。意向調査のはがきは対象になるかならないかにかかわらず全員から送り返していただきたい。特に接種を希望する方は必ず返送をお願いする。取りまとめ終了次第、60 歳以上の方には接種日を指定して別途通知する。60 歳未満で基礎疾患のある方は、前回と同様、インターネット予約となる予定。安全で確実な接種となるように準備し、皆様には意向調査のはがきの返送や日程の調整等にご理解とご協力をお願いする。
- （南耕地昭栄行政区長） ぬくもり福祉券を見直しするというはどんな理由があるのでしょうか。見直して、現時点よりも増額してもらえとかそういう希望を持って良いのでしょうか。
- （副町長） 検討が始まってない。制度開始から 14、5 年たっていて、使われる方も今の使われる対象でいいのか、もっと広げるのかだとか、そういうこともあるんで、これ一概に増やしますよとか減らしますよっていうことは現時点では申し上げられない。
- （南耕地昭栄行政区長） 見直しをするにあたって、問題点っていうのはあるでしょうか。
- （保健福祉課長） 商品券化してしまっているところがある。福祉の増進と考えている

が、券があるからもったいないから物資購入に使われることが多く、本当に必要な方に使ってもらいたい。いろんな考えや意見があるので引き続き検討する。

キ 義務教育学校の設置について。

【教育長】

義務教育学校設置の可否を検討の審議会を発会し、行政区連絡会議からも竹田区長さんそれから3月に転出された堀区長さんに審議会に加わっていただいた。竹田区長さんには、会長を引き受けていただいて、大変ご苦勞いただきましたことを改めてこの場をお借りしてお礼申し上げたい。

【説明：教育委員会主幹】

資料16～35頁のとおり

- ・ 小学校と中学校が一つになる義務教育学校の設置について協議を進めた。審議会、教育委員会、総合教育会議を終え、議会に説明し義務教育学校を設置するという方向性が決定した。
- ・ 審議会の答申概要は、義務教育学校の設置が必要、設置場所は既存の月形中学校敷地、設置時期は町の財政計画に判断を任せざるを得ないとしながらも、教育的な側面としては1年でも早い設置を望む。校舎の整備方向は、財政的な見通しが立つのであれば改築、建て換えが望ましい。その他学校給食センターは、児童生徒の減少が見込まれる中で、新たな施設を作ることが必要であれば、さらに深く掘り下げた審議が必要であるとし、学校給食運営委員会など専門の機関において適切に判断される必要がある。学童保育所は学校と隣接した設置が必要な施設であるとし、学校と隣接した設置までに時間を要する場合は、児童の学校からの移動における安全確保について十分な対策を行う必要があるとしている。
- ・ 審議会の答申を最大限に尊重し、教育委員会において月形町義務教育学校設置検討に関する基本方針を決定している。
- ・ 基本方針の概要は、義務教育学校については設置をする。設置場所については既存の月形中学校敷地。設置時期は、町全体の計画、財政計画など今後の協議が必要ということで明記していない。校舎の整備方法は、施設一体型で、小学校と中学校を一つの建物で行う。工事は改修増築または改築、この二つのどちらかとして、建設費、維持管理費、在籍数、管理運営方法、教育効果などを踏まえて総合的に判断する。その他学校給食センターは、義務教育学校敷地内への将来的な移転の可能性も考慮し、敷地の確保や、建物の配置を行う。学童保育所は義務教育学校敷地内の建設を検討している。
- ・ 各関係機関との協議説明を終えて設置の方向性を決定している。今年度中に基本構想の策定を行い、義務教育学校における学校教育の目指す将来像、それから施設整備の方針、開校までのスケジュールなどについて、パブリックコメントを実施しながら策定と考えている。

- ・ 開校までのスケジュールは、基本構想、基本設計、実施設計、工事期間を考慮すると、概ね5年程度必要であり、現在のところ令和9年度開校を目指す。

【補足：副町長】

月形町義務教育学校設置の詳細は広報7月号に掲載しています。

(4)その他

【総務課長】

11月開催予定の町の表彰式に該当するような方で、町内会行政区の中で把握されてる顕著な活動をされてる方がいらっしゃったならば、お知らせいただきたい。

各団体等にも、同じようなお願いをしていますが、団体では把握しきれない地域の活動が顕著な方がいらっしゃればお知らせください。

【町長】

多岐にわたってありがとうございました。主要事業の取り組み等は、定まってないところがありますが、逐一みなさんにご意見等を伺いながら、新しいまち作りにしっかり取り組んでいきたい。皆様にはご理解とご支援を引き続き、よろしく申し上げます。今日はありがとうございました。

(午後5時30分閉会)